

MOX燃料調達に関する進捗状況について

平成22年5月14日

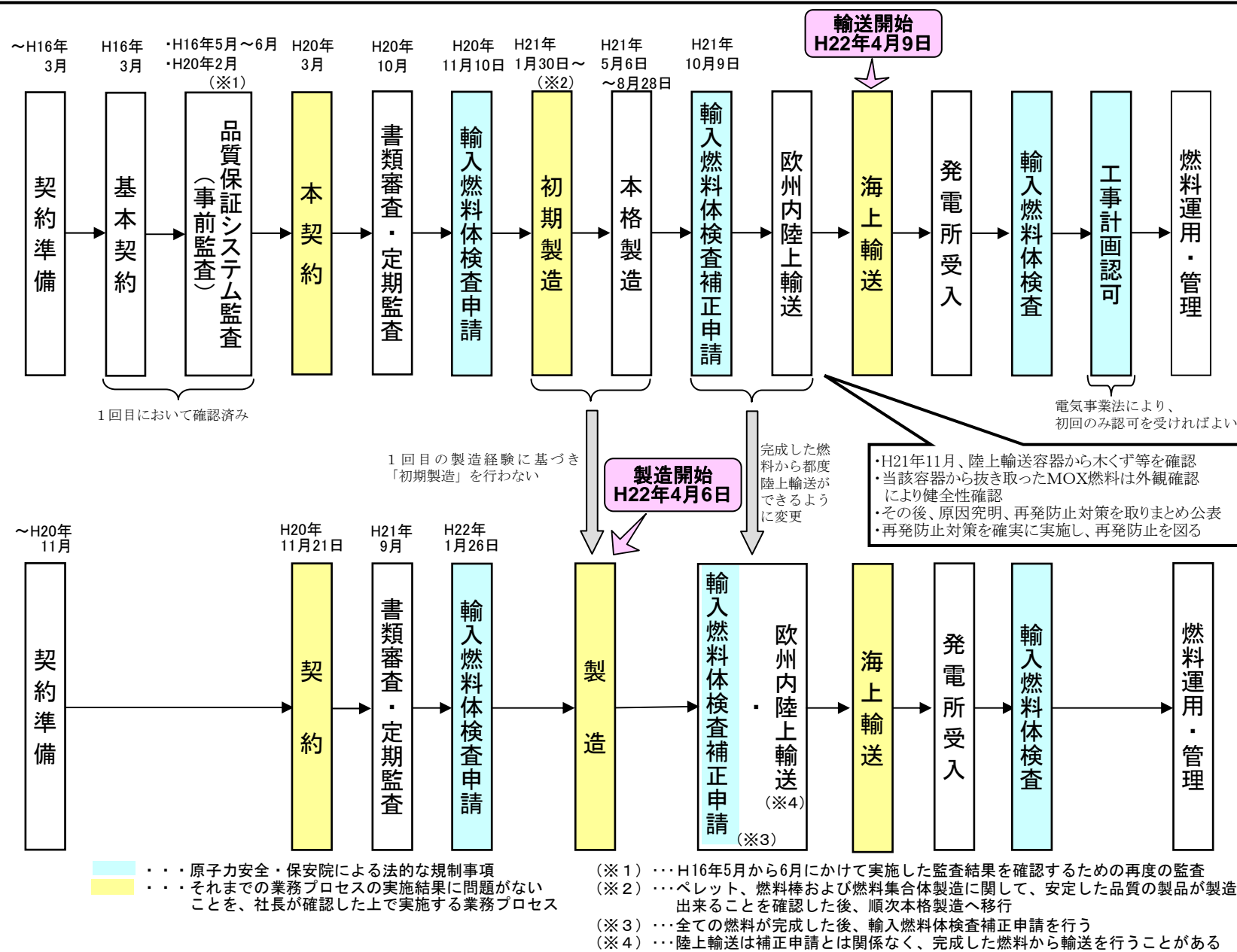
MOX燃料調達の進捗状況

○第1回製造分

- 高浜発電所3、4号機で使用するウラン・プルトニウム混合酸化物燃料(MOX燃料)については、平成22年4月9日(日本時間、グリニッジ標準時で4月8日)にMOX燃料輸送船が日本へ向けて仏国を出発しました。
- 日本到着のおおよその時期は6月後半です。
- MOX燃料装荷については、今年10月より定期検査に入る計画の3号機からとなる見込みです。4号機については、3号機に引き続き、平成23年度の定期検査で装荷となる見込みです。

○第2回製造分

- 高浜発電所3、4号機で使用するMOX燃料について、平成20年11月21日に加工契約を行った32体と、第1回製造分(16体：平成21年8月19日に12体に変更)のうち、別途製造することとしていた4体の合計36体の製造を平成22年4月6日に開始しました。
- 今回製造する36体については、第1回製造分と同様、原子燃料工業株式会社を元請会社とし、仏国メロックス工場において製造を行っています。MOX燃料の調達プロセスについては、第1回製造時の実績などを踏まえて見直しました。



製造中の関西電力の品質保証活動

- 検査:** 立会検査、記録確認を実施し、品質が適切に確保されていることを確認。
 - 工程監査:** 適切な手順書に従って製造が実施されていること、管理値が遵守されていること、品質記録が適切に作成されていること等を確認。
 - 巡視:** 日常的に現場を観察し、問題なく製造が行われていることを確認。
- ※ 製造期間中、当社社員、元請会社である原子燃料工業の社員がメロックス工場に駐在

メロックス工場におけるMOX燃料製造の主な流れ

